

漢陽大学・留学報告書

学部学科・研究科専攻	経営学部 経営学科		留学時学年	2年
留学先	国	韓国	大学/機関	漢陽大学
期間	2026年 2月18日 ~ 2026年3月5日			
	短期・中期・長期 ※○で囲んでください。		約1ヶ月	

[1] 参加したコースの時間数と時間割

- 授業時間数： 時間
- 科目名（受講した科目を全てご記載ください）：

【時間割】

時間	月	火	水	木	金	土	日
例) 9時~13時	○	○	○	○	○	○	Free
9時~15時50分	○	○	○	○	○	Free	Free

[2] クラス編成や授業方法について教えてください。

- 【例】クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等
 クラス人数11人 全員日本人 先生は3人いて日本語が喋れる先生、喋れない先生いる
 日本語、英語が少し書いてある教科書を使用した

[3] 課外活動や週末の過ごし方について教えてください。

課外活動では、韓国の伝統文化や歴史について学んだ。
 週末は友達や現地で仲良くなった韓国人とカフェやご飯に行って様々な場所に行き、現地の料理を堪能した

[4] よく利用した施設について教えてください。（図書館、学生会館、スポーツ施設等）

学食、カフェ

[5] 宿舎（寮やホームステイ）での生活について教えてください。

部屋：1 部屋 2 人で使用

様子：キッチンや洗濯機があって便利ではあったが、洗濯したら干すところ、ハンガー等がなかったり、タオルも3日に一回交換、部屋の清掃も綺麗になったとは言えなかった。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

- 楽しかったこと：現地の人との交流をし、美味しいご飯を食べる

- 苦労したこと：しかし、現地の友達との会話、結局英語や日本語に多々頼ることがあったりした。

[7] 留学の成果について教えてください

- 1) 語学力の向上：自分で勉強した中で発音の見分けがあまりつかなかったが、行って理解できたし、お店に行ったときとかは喋れるくらいに上達した。

- 2) 専門知識の向上：韓国の人が日本をどう思ってるのかなどが学べた。

- 3) 自己成長など：確実に視野が広がり、自分が今後どのように韓国語を勉強したほうがいいのか理解できた。また、留学の楽しさも知り、就職を考えずに留学やワークホリデーも視野に入れたいと感じた。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

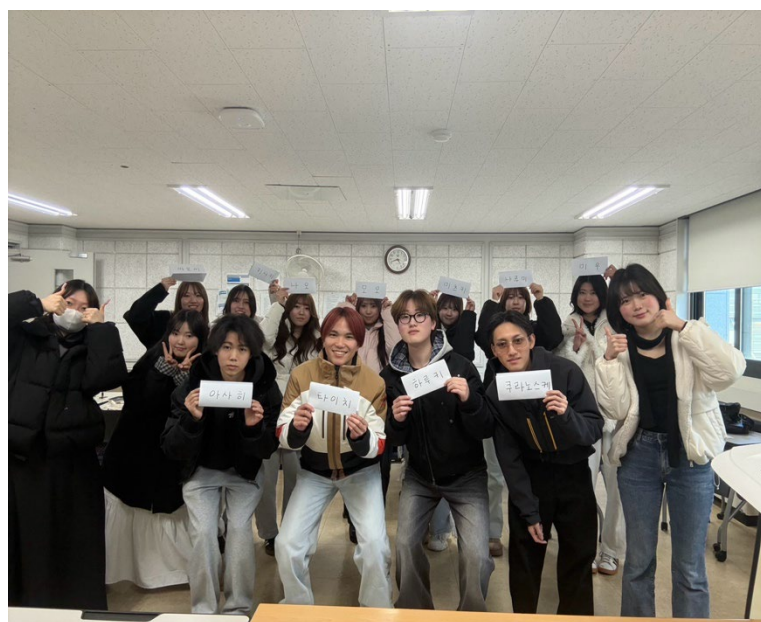
少しでも興味あるなら絶対にすぐ行動していくべきです。大学在学中の行動が変わったり、将来何がしたいかなどの視野が広がると思います。話せなくても心配することはないです。わからないときに大事なものはいま持っている自分の知識で、英語や body language で伝え、あとで教えてもらうことで自分の自信がついたり、身につくのでいいと思います。後は本的なことですが、多額なお金がかかるので保護者様に払っていただく場合は感謝を持ち、敬意を払って参加するのが大切だと思います。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

	内訳		金額 (留学時の日本円)
1	短期留学者のみ	旅行会社に支払った経費(授業料、フライト代他)	500,000
2	中期・長期留学者のみ	フライト代	0
3	中期・長期留学者のみ	滞在費(寮費・ホームステイ代など)	0
4	教材費		0
5	保険代		0
6	私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)		70,000
7	個人的な買い物		20,000
8	その他()		0
9	留学に関する費用 (1 から 8 の合計)		590,000
10	受給した奨学金(奨学金名:)		0
11	留学に関する費用総額 (上記 9 から 10 を引いた額)		590,000



左の写真は文化体験で韓服を着たとき



右の写真はクラスの人とクラスのお世話をしてくれる韓国人と撮った



上の写真は漢陽大学
下の写真はクラスと先生

